

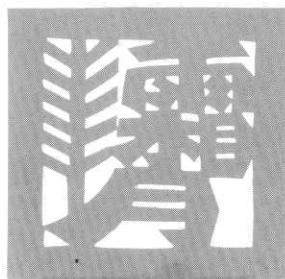
広報たかのす

〈デンマークの福祉〉

やさしさが
つたわります。



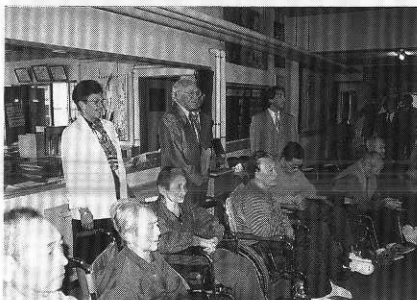
'93 **11/1**



11月
しもつき
〈霜月〉

●11月の別称
霜月 11月の葉も落ちて、冬のけはい。霜の降り始める月から、霜降月を略した呼称。
雪待月、神楽月、神帰月、暢月とも呼ぶ。

〔表紙のことば〕



去る10月17日、デンマークの元福祉大臣アンデルセン氏を迎え、特別講演会とシンポジウムが開かれました。翌日一行は特別養護老人ホーム「青山荘」を訪れましたが、終始にこやかに入所者の手を取り励ます姿から、デンマークの福祉の心と、やさしさが伝わってくるようでした。

(4～6面に関連記事)

人口と世帯数	9月30日現在
	住民基本台帳による

総人口	23,421人 (9人増)
男	11,257人 (6人減)
女	12,164人 (15人増)
出生	24人 転入 41人
死亡	21人 転出 35人
世帯数	7,396世帯 (8世帯増)

カルチャー&スポーツ



ファルコン

- 10・30(土)～11・3(水) 第25回鷹巣町文化祭
- 11・7(日) 高嶺流舞扇会第1回新舞踊鷹巣公演 13:00～
入場料: 前売 1,000円・当日 1,200円
- 11・9(火) 天童よしみ オンステージ
(昼の部) 13:00 開場 14:00 開演
(夜の部) 17:30 〃 18:00 〃
入場料: 前売 3,000円 当日 3,800円
- 11・14(日) 婦人芸能祭 9:00～
入場料: 600円
- 11・15(月) 直木賞作家 西木正明氏文化公演会 14:00～
入場無料
主催: たかのす風土館、風土記の会
- 11・20(土) 県北フライトシンポジウム 13:30～16:30
入場無料
主催: 秋田県、大館能代空港建設促進期成同盟会
- 11・21(日) 映画「クレヨンしんちゃん・水の旅人」
1回目 10:00 2回目 13:40 3回目 17:40
入場料 大人 1,000円 こども 800円
- 11・22(月) ふるさとの産業を学ぶ会 13:00～
※入場: 関係者
主催: 鷹巣阿仁広域市町村圏組合
- 11・28(日) たかのす讃歌発表会 13:30～
入場自由
主催: 鷹巣町教育委員会

※詳しいことは、ファルコン (☎62-3311) まで

中央公民館

- 10・30(土)～11・3(水) 第25回鷹巣町文化祭
- 11・17(水) リハビリ学級15周年記念大会
- 11・21(日)22(月) 鷹巣華道会展

スポーツ

- 11・6(土)7(日) 秋田県中学校新人選抜剣道大会(体育館)
- 11・20(土)21(日) 県北中学校新人バスケットボール大会
(〃)

《鷹巣町福祉のまちづくり》

特別講演会と シンポジウム



『自治体の住民と行政の 対話型が理想的…』

10月17日（日）、たかのす風土館（ファルコン）で「鷹巣町福祉のまちづくり特別講演会・シンポジウム」が行われました。会場には約600人が詰めかけ、デンマークの元社会福祉大臣、ベント・ロル・アンデルセン氏が「福祉の地方分権」と題してデンマークが現在の福祉国家の地位を築き上げた経緯やその手法を中心に講演し、シンポジウムでは「福祉行政 デンマークと日本」をテーマにパネリストらが意見を述べ合い、参加した人の中からも意見や質問が出されるなど今後の福祉のまちづくりの在り方について大きな示唆を与えるものとなりました。

講演会とシンポジウムの模様は2回にわたりお伝えしますが、今号ではアンデルセン氏の講演内容を要約してご紹介します。



ベント ロル

〔B・R・アンデルセン氏のプロフィール〕

コペンハーゲン大学政経学部卒業後、福祉省秘書官、社会福祉研究所主任研究員、高齢者医療福祉制度改革委員長を経て1982年に社会福祉大臣に就任。デンマークの福祉制度の基礎をつくった人物として知られている。現在、ロスキル大学教授（福祉制度論・社会政策論）、自治総合研究所所長。

まず最初に、本日鷹巣町にご招待いただき心より感謝申し上げます。

外国の鷹巣町に来て、私の国でどんなことが行われているかという話を話させていただくことは、大変光栄に存じております。

さて、デンマークという私の国はヨーロッパの北に位置する北欧諸国の一国です。

北欧の五カ国はいずれも小国で、どの国も人口が約四〇〇万人から八〇〇万人位ですが、デンマークは約五〇〇万人の人口しかいない小国です。また、気候などはこの地域と非常に似ていて、今はちょうどリンゴの収穫時期にあたります。

デンマークと日本の大きな違い

国民の経済力というもので比較しますと、デンマークと日本は似たような状況にあります。ですが、大きく違うことは日本の民間消費・消費物質の豊かさという点にあります。

自動車などは我々が使っているものより非常に新しく立派ですし、頻繁に買い替えもなさっているようです。デンマークでは車にはそんなにお金は使いません。

では、我々はどうなことにお金を使っているのでしょうか。一人当たりのGNP（国民総生産）がほぼ同じで、民間消費などにはあまり使わないわけですが、いわゆる公共的な目的のために行われるサービス、そういうところに使っています。それが特徴です。

たとえば教育ですが、すべての国民に対し小学校から専門学校・大学に至るまで無料

です。さらに、大学生になると生活費が必要ですから奨学金も出してくれます。

その他の分野では、医療費も一切無料です。初診料も何もありません。また、年金も国民がある年齢になると積立てなしに受けられます。またこの基礎年金は、国籍のない外国人でも一定の年齢になると受けられます。

そのほか高齢者福祉では、ホームヘルパーや訪問看護、プライエムといわれる日本での特別養護老人ホーム（完全個室型）という施設も、すべて無料です。

ただし、保育園に関しては三分の一が自己負担で三分の二は市が負担しています。

それでは、このような公共消費、公共サービスの財源を何に求めているかと申しますとそれは税金です。日本の約二倍の所得税、そして消費税は日本の八倍の二十五パーセントの税率で負担しています。

税金はこのような非常に高いわけですが、しかし我々は、国民的な合意によって病気や高齢になった時のために、また教育の面でも安心して生活するためにプールしておこうという選択をしました。その代りに個人消費は多少我慢するという選択をしたわけです。

ただし、こういう決断をしたのは政治家ではなく、国民自身が望んで政治というプロセスを通じて行いました。

そのほかに違うことは、既婚女性がほぼ男性と同じ率で就労していること、またデンマークの高齢者のほとんどが子供と同居して、わずかに二パーセントしか同居していないことなどがあげられます。



▲市内数カ所に設けられている「高齢者地域総合センター」はホームヘルパーが拠点としているところで要介護者の短期入所、リハビリさらには地域交流も行うことができる総合福祉施設。

安心感という価値観を

大事に考えている

デンマークは完全な資本主義社会で市場経済の原理を最大限に発揮して経済の活性化を行っています。社会の中で弱い人に対する責任が市民にあるという考え、すべての国民は皆同じ尊厳を持った人間であるという考え方が根底にあり、イデオロギーとは関係なく「保障」とか「安心感」という価値観を我々は大事に思っています。

そのような考え方がデンマークを築いてきたと言えるでしょう。

女性の社会参加が

福祉制度を充実させた

それでは、女性の社会進出についてお話ししましょう。

一九六〇年代までの既婚女性は七〇パーセントが専業主婦でしたが、その後三〇年間で女性の生き方や意識が大きく変わり、ほとんどが就労するようになりました。

そのことによって、男性が家事や育児を分担しに行くようにもなり、家庭内で夫婦が一緒に居られる時間が長くなりました。

しかし、専業主婦が仕事をもちはじめた家を出るようになり、就労する女性が自分たちが与えたのと同じか、それ以上のケアをプロの保育者たちに与えて欲しいと、行政に対して保育園を造るよう要望しました。その結果、三〇年前の約八倍の入所能力まで増え、約九〇パーセントの子供が通っています。この自治体(鷹巣町)でしたら約一、五〇〇人の児童分の施設ということになるでしょう。

保母さんより本当の母親に育てられたほうがいいという議論もありますが、むしろ保育園で育った子供たちの多くは独立心が強く、自分で物事を解決するように育っていますし、要は家庭内で家族がうまくいっているかどうか子供に影響を与えるものではないかと思われれます。

分権化の基本は常に

市民が主人であること

女性が非常に短い間に社会進出したことがデンマークの福祉制度を理解する基本的なポイントとなるわけですが、一口で言う行政の福祉や医療を女性が家庭機能を維持していくために活用し、充実させたということです。高齢者福祉につい

ても、たとえばヘルパーの数が多いのは親子の別居と女性の就労によるものです。現在、デンマークには六十五歳以上の高齢者が八〇万人いますが、ヘルパーも三万人います。日本では一、五〇〇万人の高齢者に対して四万五千人ですから、高齢者当たりのヘルパーの数の多さがお分かりでしょう。しかし、ここで説明しておきたいことは親子が別居し、女性が就労しているため家族関係がうまくいっていないかというところでなくて、家族のコミュニケーションは頻繁に取っています。ですから高齢者の孤独度調査ではヨーロッパでも一番低いという数字がでています。

こうしたヘルパーや訪問看護、デイセンターなどのサービスは、あくまでも市民が望み実現したもので、デンマークでは他の多くの国と違って、「市民が主人であって国家や行政はしもべである」ということを貫いてきました。勿論、高い税の負担があったからこそできたのですが、しかし、高齢者福祉に限っていえば、GNPのわずかに二パーセント程度です。一〇〇円稼いだうちの二円でできれば非常に安いと思っています。

行政は合意によって市民から税金を集め、市民は決定権をもってまちづくりを行う。市民がそれぞれ責任をもって解決しようと最大限に努力する。デンマークの福祉がバラまきではないところがそこにあると思われれます。

デンマークの経験から、鷹巣町のような人口規模の自治体が住民と行政が対話型でいろいろな問題を解決するには理想的ではないでしょうか。この町がやっているワーキンググループが自分たちで問題を探って行く過程で、今日のお話何かが役に立てばと思います。

町 長 日 誌

10/1～15

1日（金）赤い羽根共同募金運動街頭募金活動に参加、町民のみなさんの温かい支援と協力を呼びかけた。（町内）

4日（月）鷹巣町異常気象対策本部（本部長：町長）の被害農地の現地調査に参加、障害不稔で壊滅的な被害を受けている町内の水田を巡回、「著しい不良」の状況を確認し、今後の救済対策について協議した。（町内全域）

5日（火）～7日（木）県町村会（教育厚生委員会）の視察研修に参加、ゴミの減量化対策について研修した。（福岡県、太宰府）

8日（金）未来たかのす計画委員会第1回アドバイザー会議を開催、清水浩志郎氏（秋田大学教授）外県庁職員等10名のメンバーにより、今後の町の主要課題等について専門的な意見や学識者の立場から助言していただく。（秋田市）

13日（水）北秋田郡町村会と県福祉保健部との懇談会に出席。（秋田市）

14日（木）北秋田郡町村会と県企画調整部との懇談会に出席。（秋田市）

15日（金）鷹巣町心身障害児通園施設「もろびこども園」の開園式に出席、園児や家族及び関係者が出席する中で「子どもたちの輝きを見つけ、それを大切に育てていきたい。」とあいさつをし、開園を祝った。（中央公民館分館）

15日（金）運輸省（運輸省航空局計画課長）の大館能代空港建設予定地視察に同行、現地の案内説明をした。（湯車）

農家のみなさんへ

異常気象による被害農家を救済するため、**税（町・県民税、国民健康保険税、所得税）の徴収猶予や減額措置が行われます。**

① 町・県民税の徴収を猶予いたします

今年は冷害、長雨などの異常気象により農作物が著しい被害を受け、特に稲作はかつてない程の減収となっています。

町では被害農家を救済するため町県民税などの税を減免する条例を議会に提出する作業を進めており、徴収猶予（納期限の延長など）の申請受付を行うことにしています。

農業所得のある方で、収入が著しく低下したことにより税の納付にお困りの方は、町県民税・国民健康保険税の徴収猶予、納税相談について随時受付けておりますので印鑑持参のうえご相談ください。ご相談は税務課収納係へ ☎ 62-1111
内線 164・165

② 所得税の予定納税額が減額できます

所得税においても、被害農家救済措置として予定納税額の減額ができます。

申請される方は11月15日まで予定納税額の減額申請書を提出してください。

この手続きにより、予定納税額が減額になったり納付しなくて済むようになります。申請の手続きなどについて知りたい方はお早目に税務署までご相談ください。

大館税務署 ☎0186（42）0671

拜啓 ふるさと様

東京鷹巢会総会

平成五年度、第六回東京鷹巢会が十月十七日、東京都池袋の東武デパートで開催されました。町からは助役、議長、商工会専務理事ら11名が出席し、町の様子などが報告され、参加した二百名とともにふるさと談義に花を咲かせていました。

東京鷹巢会は、首都圏在住の同郷者がお互いに励まし合い、交流を深める場として昭和六十三年、旧町村単位の各地区会をまとめる形で設立され、今年で六回目の開催となりました。

はじめにあいさつに立った助役から今年の作柄状況、福祉のまちづくり、空港建設の取組状況などについて報告が行われたあと、東京鷹巢会でも、①空港開港に向けた協力、②ふるさと産品の購入・紹介、③ふるさと交流プラザへの取り組み、などについて提案があり、承認されました。

懇親会では、福引、カラオ

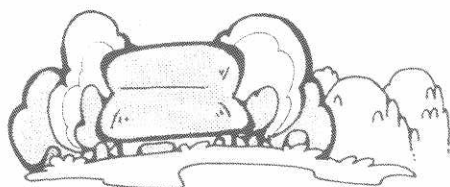
ケなどを交えながら、ふるさとの思い出話にひたっていました。歴史的な大凶作となった「米」が話題に上ると、「そんなに悪いんですか。毎年実家から新米を送ってもらっているが今年は我慢さねばねえ」など、一様に心配顔でふるさとに思いをはせていました。

また、会場では物産販売も行われ、目玉はやはり「がっこ」。忘れられない味に目を細めながらあつという間の完売となりました。

東京鷹巢会をはじめ、町出身者の皆様のますますのご活躍を願っています。



イヤー 久しぶりで
みんないい笑顔でパチリ



大盛況の物産販売
今晚早速「きりたんぼ」で、という人もいました



町が生んだ日本の代表彫刻家伊藤信直さんを囲んで

10月10日
体育の日

町民健康のつどい

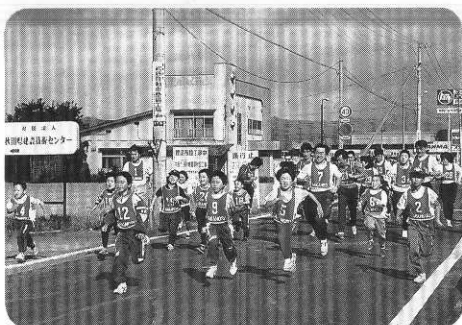
家族みんなで楽しくスポーツ



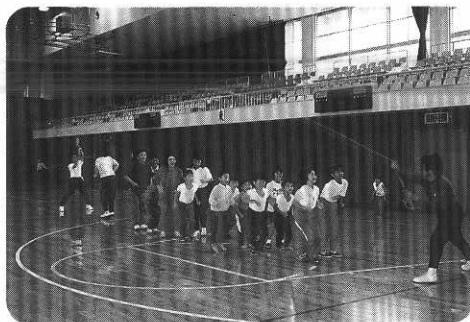
開会式のあと全員でラジオ体操



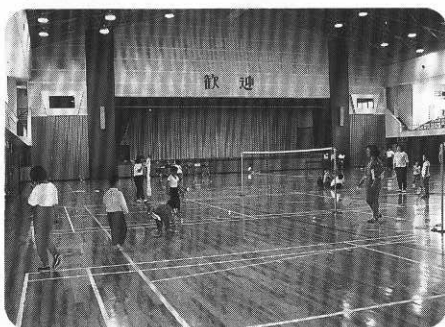
▲ 歩こう会では 5 km コースに挑戦



▲ フリーマラソン (3 km) も元気にスタート



かけ声にあわせて
ジャンプ!
(ジャンボなわとび大会)



▶ 体育館・プールは
一日無料開放されました

～このほか、竹馬・ターゲット
バードゴルフや体力テストもあり、
参加した人たちは快い汗を
流し、楽しく交流しました～

- ▽締め切り 11月15日 (月)
- 応募方法
ハガキに、問題の答えと住所・氏名・年齢・職業・小中高生は学校名と学年を書いて係まで送ってください。
正解者の中から抽選で五名の方にテレホンカードをプレゼントします。
- 応募先 018-133 鷹巣町花園町19-1 鷹巣町役場 広報広聴係
- ▽締切 11月15日 (月)
- 当選者は次の方々です。
▽亀山昭夫さん ▽三澤厚子さん ▽高橋幹子さん ▽藤嶋秀美さん ▽工藤アエさん
11月1日号の問題
▽問1 デンマークの高齢者と子供の同居率は何%?
▽問2 「畑の牛肉」といわれる食べ物は何?
▽問3 11月9日は何の日?
■応募方法
ハガキに、問題の答えと住所・氏名・年齢・職業・小中高生は学校名と学年を書いて係まで送ってください。
正解者の中から抽選で五名の方にテレホンカードをプレゼントします。

広報
ツインズ



健やかに育ってね

—もろびきこども園が開園—

心身障害児通園事業として「もろびきこども園」(園長 岩谷利男町福祉保健課長)がこのほど発足し、先月十五日、中央公民館分館で開園式が行われました。

これまで心身障害児(就学前)の療育は、北秋田郡内の心身障害児を持つ親や福祉関係者などで組織する「もろび親の会」が昭和五十八年から十年間にわたって独自に行っていました。しかし、親の会の活動だけでは限界があり療育援助活動を継続的に行う通所施設を設置してもらいたいという父兄からの要望に応じて福祉のまちづくりを進めている当町が設置主体となって厚生省や県、北秋田郡内の市町村と連携をとりながら、今回の開園が実現したものです。



▲もろび親の会の活動から(食事指導)



▲みんなが楽しみに参加した野外訓練

「もろびきこども園」は、集団訓練で早期療育に努めることを目的としており、定員は二十名、職員は園長一名・指導員一名・保母二名・嘱託医一名となっています。心身障害児通園施設としては、大館市の「ひまわり園」に次いで県内では二番目の施設となります。

開園式には、入園児十六名のうち八名の園児とその父兄や関係者ら約五十人が出席し、岩川町長が「一人ひとりの持つ輝きを見い出し育てていきたい」とあいさつしました。来賓の祝辞に続き園児と職員の紹介が行われ、園児たちは保母さんや父兄と一緒に手遊びをしたり、歌を歌ったりとなごやかな開園式となりました。

明るく元気にのびのびと健やかに育ってくだいね。



なかよしクラブで友だちの輪

—リアンさんとも交流—

今年で四回目を迎える青少年育成鷹巣町民会議（千葉文吉会長）主催のなかよしクラブが、十月十一日中央公民館で開かれ、各小学校から参加した子どもたちが調理実習や昼食会、ゲームなどを楽しみ、友だちの輪を広げました。調理実習では、オムライスをカボチャスープに挑戦し、食後は国際交流員のリアンさんを講師にオーストラリアに関する〇×クイズやオーストラリアのゲームを楽しんだあとレクリエーションダンスなどで交流を深めました。

鷹巣町交通指導隊が県表彰

—永年勤続の四隊員も表彰—

去る十月十五日、第二十回記念秋田県交通指導隊大会が秋田市の秋田県児童会館で開かれ、鷹巣町交通指導隊（堀井由蔵隊長）が県北では唯一、優良指導隊として表彰されました。

また、永年勤続（七年以上）の優良隊員として、長崎孝男隊員、湊屋啓二隊員、山城克夫隊員、宮野明美隊員も表彰を受けました。

指導隊員の方々は、日頃多忙な勤務にもかかわらず、昼夜を問わず町内の巡視や街頭指導にあたっているほか、近

年増え続けている各種イベントの際にも交通整理にあたるなど幅広い活動と成果が認められたものです。



中央公園にしだれ桜を植樹

—鷹中同期会 結成30周年の記念に—



昭和三十三年度に鷹巣中学校を卒業した鷹巣在住の男性有志十三人のグループ「十日会」が、結成三十周年を記念して、中央公園北側入口にしだれ桜二十五本の記念植樹を行いました。

十日会の由来は、三十年前に結成以来毎月十日に会員の自宅に集まっては親睦を深めているところからつけられたもので、これまで四十二歳の厄年を迎えた時にも同公園チエリーロードにそめいよしの五十本近くを植樹しています。

植え付け作業には会員のうち六人が参加し、記念標柱も立てられました。

これまで桜がさみしかった北側入口付近には、鷹巣大阿仁会（佐藤享平会長）でも設立三十五周年を記念して桜の苗木八本を植樹しており、来年の開花が楽しみです。



農業委員会から



『小作料』についてのお知らせです

記録的な低温や日照不足による今年の異常気象は、稲作に大きな被害をもたらした。収穫の結果は「半作以下がほとんど」という著しい減収となりました。こうした中で、農業委員会が町内農協支部単位で小作料の相談会を行ったところ、小作料の減額についての質問が相次ぎましたので農地法における小作料の基本的な考え方などについてお知らせします。

小作料の相談会での主な質問内容

(問)	(答)
・委員会での小作料減額の基本線を出してほしい。	・小作契約は、当事者間でそれぞれの条件で行っているのは困難。
・目安を小作料の半額を基準とし、その増減については個々の話し合いで決めることと出席者間の統一を図りたいが、どうか。	・お互いの考え方が一致できれば、問題は無い。
・小作料を減額する場合はいくらか。	・小作料が地主に、減額請求を申し出ることが基本。

小作料についての基本的な考え方

小作料は、本来農地を貸している人と借りている人が、農業委員会が設定している標準小作料を基準として、それぞれ当事者間で定められるものです。

小作料の減額請求制度

今年のような冷害などにより著しい減収となった場合などは、小作料の減額が問題になりますが、農地法第二十四条では、小作料の減額請求制度として、次のように規定しています。

『小作料の額が不可抗力により、田にあつては収穫された米の価格の二割五分、畑にあつては収穫された主作物の価格の一割五分を超えることとなったときは、小作農はその農地の所有者又は賃貸人に對し、その割合に相当する額になるまで小作料の減額を請求することができる』この制度は、不可抗力によって減収した場合、小作料の額が

(一)田の場合は、収穫された米の価格の二割五分

(二)畑の場合は、主作物の価格の一割五分を超える場合、

越えた部分の小作料について、小作農（農地を借り小作している人）は減額請求ができるということです。

いろいろな問題点

しかし、小作料の減額を請求するにあたってはいろいろな問題点もあります。

たとえば、

- 個人差があるため、不可抗力による減収部分を特定することが困難であること。
- 小作地ごとに農作物の価格を確認することが極めて難しいこと。
- 農地賃貸借当事者間の人間関係、環境等により、条件が異なること。

当事者間の話し合いが大切

法的には小作農の減額請求権を保証しておりますが、いろいろな問題点も多く、農地法第二十四条を踏まえ上表の小作料の相談会の内容等も参考にしながら、将来のことなども考慮のうえ、あくまでも当事者間での話し合いで決めることが大切です。

農業委員会にお気軽に相談を

以上が小作料、特に減額請求制度についての基本的な考え方です。不明な点やもっと詳しく知りたい方は、農業委員会にお気軽にご相談ください。どうしても当事者間で話し合いがつかない場合は、和解仲介の申し立てもできます。

鷹巣町農業委員会 ☎六二一一一一

農地の賃貸借契約は
農業委員会に届け出
ましょう



全国糖尿病週間
(11月2日～8日)

保健婦からのメッセージ

日本型食生活について

健康な食生活の基本は、三大栄養素であるタンパク質、脂質、炭水化物のバランスです。日本型食生活はこのバランスが理想的とされ、世界的にも認められています。

●ご飯

古来、日本人は米をはじめとする穀類やいも類を主食としてきました。これは高温多湿の日本の気候条件が作物の栽培に適していたためです。

米を主食とする日本人の食生活は、動物脂肪と砂糖のとり過ぎを防ぎ、肥満や動脈硬化などの成人病を予防します。

●大豆

「畑の牛肉」といわれる大豆は、良質なタンパク質の供給源として知られています。大豆の脂肪には悪玉コレステロールを減らすリノール酸が

多く含まれ、高脂血症の予防や改善に効果があります。

また、中性脂肪を分解しやすくし動脈硬化の進行を防ぎます。さらに血管壁の余分な脂質を除去する効果もあり、どの点をとっても大豆は体によい働きをする食品です。

●魚

魚の油にはEPA（エイコサペンタエン酸）やDHA（ドコサヘキサエン酸）という血清コレステロールを低下させ、血栓の生成を防いで血流をよくする成分が多く含まれています。

そのため、血管が詰まっておこる脳梗塞や心筋梗塞の予防に大変効果があります。

EPAやDHAを多く含む魚はまぐろ、ぶり、いわし、さば、うなぎなどいわゆる青

夜間当番医（夜間診療）日程表 (午後6時30分～9時)

11月	曜日	医療機関名	電話番号
1	月	鷹巣病院	62-1210
2	火	佐々木産婦人科医院	63-0105
3	水	盛岡外科医院	62-1101
4	木	としま医院	62-1267
5	金	戸嶋産婦人科医院	62-1123
6	土	近藤医院	62-1155
7	日	北秋中央病院	62-1455
8	月	奈良医院	62-1146
9	火	佐藤外科消化器科医院	62-1420
10	水	藤原医院	62-2882
11	木	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
12	金	北秋中央病院	62-1455
13	土	佐々木産婦人科医院	63-0105
14	日	としま医院	62-1267
15	月	戸嶋産婦人科医院	62-1123

。応急の診療を要する患者。
。往診はしておりません。
。仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療にに応じかねます。
※年齢・病気の症状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

背の魚です。成分を逃がさない

いたためには刺し身や寿司、酢づけにして食べると良いでしょう。煮たり焼いたりすると魚の油は約二割減り、揚げると半減します。

魚を食べる目安は、週に五〜七食がよいでしょう。

●野菜

野菜はビタミンやミネラルなどの微量栄養素と食物繊維の供給源として欠かせない食品です。

品です。

また、食卓の彩りをそえる副菜でおひたしや煮物などで親しまれてきました。野菜の中にはホウレン草、小松菜、にんじんなどの緑黄色野菜とキャベツ、白菜、大根などの淡色野菜などさまざまな種類がありますが、たっぷり食べればあらゆる成人病が予防できる妙薬なのです。

福祉メモ

③

ホームヘルプ

ホームヘルパーの仕事の内容などを前回で紹介しましたが、今回は各福祉サービス・福祉弁当についてお知らせします。

訪問サービスを受けた方は八月份で一九九人・四六五件でした。訪問サービスといえば入浴介助サービスを連想するように、入浴車での入浴はもちろん我が家のお風呂に入りたいという要望にもお応えしており、入浴介助サービスは最も人気が高く五一人・一五四件となっています。

リフト車による移送サービスは三十人・六十件でほとんどが通院でした。これからは、行事参加・買物・行楽など社会参加への利用も増えてくるでしょう。

布団乾燥サービスは毎月第一・第三土曜日に、実年ボランティアの方々との協力で実施しており、

八月は五件でしたが、冬將軍の到来と共に大車輪の活躍が期待されます。

福祉弁当は十数年前、当時民生児童委員婦人部長だった九島さんが知人の善意の米を活用し、一人暮らしの方や身体に障害のある方で食事準備に苦労している方たちのために部員と一緒に始めたもので、米一升で弁当が十五個作れたそうです。

創生期のご苦労と思いを引き継いで社会福祉協議会の事業として、婦人部員の手作りで年に春と秋に二回・各一五〇食を作っていました。現在では毎月一回・第二水曜日に一三五名の方たちにご利用いただいております。弁当作りは社会福祉協議会の職員を中心に調理ボランティアグループ員二五名と吉野子どもの村が協力し、配達は民生児童委員がそれぞれの受け持ち区域を担当し、分

担して行っております。利用料金は一回二〇〇円の個人負担となっていますが、大変好評を得ており、中には朝からお金を準備してそわそわしながら待つお年寄りの方もおられるとのこと。現在とはとりあえず月一回を二回にすることと、地域別のお楽しみ会食などを検討しています。

また、ふだん家にとじこもりがちな、あまり丈夫でない一人暮らしの方を対象に、合川町のひまわりの家を利用しデイサービスを月一回実施しており、入浴・会食を中心にした内容で好評を博しております。入館料・昼食代で千円です。

ホームヘルパーの活躍につきましては、その都度紹介していきます。

次回は老人訪問看護ステーションについてお知らせします。

—— 鷹巣町福祉のまちづくりワーキンググループ（福祉行政サービス） ——

11月の健康ごよみ

■ 4日（木）

○ 3歳児健康診査

対象—平成2年9月～10月生まれ

場所—鷹巣保健所

受付—午後1時～1時20分

持参—母子健康手帳、問診票
バスタオル

■ 8日（月）22日（月）

○ 母子健康手帳交付と

第1回妊婦教室

受付—午後1時～1時20分

（妊婦教室終了は3時）

場所—中央公民館保健相談室

持参—印かん

■ 9日（火）

○ 二歳児歯科健康診査

対象—平成3年8月～9月生まれ

場所—中央公民館ホール

持参—母子健康手帳、問診票
ハブラシ、バスタオル

■ 10日（水）24日（水）

○ 健康相談と健康教育

場所—中央公民館保健相談室

時間—午前10時～12時

午後1時～3時

内容—腎臓病を予防する日常生活

■ 11日（木）

○ 第2回妊婦教室

場所—中央公民館保健相談室

時間—午前10時～12時

内容—映画、講話、実技

持参—母子健康手帳、昼食（主食のみ）、トレパン、テキスト

■ 18日（木）

○ 三種混合予防接種

対象—鷹巣地区以外に在住する生後24～48カ月のお子さん

受付—午後1時～2時

場所—中央公民館ホール

持参—母子健康手帳

■ 19日（金）

○ 三種混合予防接種

対象—鷹巣地区に在住する生後24～48カ月のお子さん

受付—午後1時～2時

場所—中央公民館ホール

持参—母子健康手帳

暮らしの情報

INFORMATION



灯台記念日
(11月1日)

老齢福祉年金 証書を交付

年三回(四月・八月・十一月)支払いの、老齢福祉年金の証書を次の日程で交付します。

▽期間 十一月一日(月)～十一月十日(水)

▽時間 午前九時～午後五時

▽場所 役場住民生活課

年金係

▽持参 保管証と印かん

ごみ埋立地の 利用について

十一月一日より、町営ごみ埋立地の利用方法が変わります。利用される方は次のことに注意してください。

▽十一月一日より、従来発行していた手数料免除証明書

にかわり、申請による許可証の交付になります。

▽手数料免除証明書は十一月一日以降使われませんので無効となります。

▽許可証を申請する場合、申請書にごみの種別(内容物)・数量、搬入車両ナンバー、電話番号等を記入してください。

▽窓口での申請受付は平日のみとなります。

▽搬入できるごみは粗大のごみのみとなります。

献体に ご協力を

秋田大学医学部では、医学の進歩・発展のために、死後の自らの遺体を提供してくれる方を求めています。

この「献体」は、無条件・無報酬ですが医学の進歩・発展のために欠かせないものです。また献体者の心は医学上の貴重な遺産として受け継がれます。

献体についてのお問い合わせは、秋田大学医学部「白菊会」(☎〇一八八—三三一—一六六)へ。

問い合わせは

ハローワーク求人情報

ハローワーク たかのす

(大館公共職業安定所鷹巣出張所)

TEL 0186-62-1240

【男子】

職 種	年 齢	基本給 (万円)	資 格 免 許	業 種	就業場所
一 般 事 務	18歳～30歳	10～12.5	普通免許	建 設 業	合 川 町
営 業 事 務	18歳～	12～13	商業簿記 珠算3級程度	酒類、食品、 雑貨の卸売業	鷹 巣 町
事 務 員	23歳～28歳	14.8～17.1	商業簿記 3級程度	日用雑貨等の 販 売	鷹 巣 町
販 売 員	18歳～40歳	11.131～11.631	—	青果、食品、鮮魚 等総合食品小売業	合 川 町
板 前 見 習 (和 食)	18歳～30歳	12～18	—	ホテル、結婚式 場、一般飲食	鷹 巣 町
コック見習 (洋 食)	18歳～30歳	12～18	—	ホテル、結婚式 場、一般飲食	鷹 巣 町
資 材 管 理 手 兼 運 転	18歳～60歳	15～20	普通免許	建 設 業	鷹 巣 町
ダ ン プ オペレーター	21歳～55歳	13.75～16.25	大型免許	建設業(土木工 事、舗装工事)	鷹 巣 町
仕 上 げ、 プ レ ス	18歳～45歳	12.5～13.5	普通免許	繊維製品製造業	鷹 巣 町
裁 断	18歳～40歳	12～13	—	婦人服、作業服 の製造、販売	合 川 町

【女子】

職 種	年 齢	基本給 (万円)	資 格 免 許	業 種	就業場所
一 般 事 務	18歳～30歳	10～12.5	普通免許	建 設 業	合 川 町
販 売 員 (パート)	18歳～55歳	時給 550～880	—	青果、食品、鮮魚等 総合食品小売業	合 川 町
調 理 助 手 (パート)	18歳～	時給 550	—	ホテル、レスト ラン等総合飲食	鷹 巣 町
製 (パート) 造	18歳～45歳	時給 570	—	通信機用変成器 の 製 造	鷹 巣 町
食 肉 処 理 (パート)	20歳～40歳	時給 630	—	食 肉 加 工	鷹 巣 町
縫 製 工	18歳～50歳	10.75	—	婦人服の縫製	鷹 巣 町
縫 製 工	18歳～40歳	12～13	—	婦人下着の縫製	鷹 巣 町
縫製工ミシン アイロン	18歳～45歳	12.5～13.5	—	婦人服製造 (スーツ等)	鷹 巣 町
縫 製	18歳～40歳	11～12	—	婦人服、作業服 の製造、販売	合 川 町
軽 作 業 員	20歳～60歳	12～12.5	—	土 木 工 事	森 吉 町

社会福祉協議会の
事務所(広域交流センター)が

11月27日(土)から

中央公民館分館(旧鷹小)

に移転します

犯罪捜査に

ご協力を

最近の犯罪は、捜査本部を設置する重要凶悪犯罪が増えさらに銃器を使用した犯罪と深夜スパーマーケットを対象とした強盗も増加しております。

そこで、事件を解決するためには、警察活動のみでは限界があり、町民の皆さんの犯罪捜査に対するご理解とご協力が欠かすことのできないものとなっております。町民の皆さんに特に次の点を中心にご協力をお願いします。

- 犯罪について知っていることは積極的に通報を
- 聞き込み捜査にご協力を
- 被害に遭ったときは必ず届出を
- 「事件かな」と思ったらすぐに一一〇番通報を
- 指名手配犯人の検挙にご協力を

秋田の名工展

県内の名工の写真と作品、また職業訓練生の作品を展示

する「第九回秋田の名工展・職業訓練展」が開催されます。

▽期間 十一月五日(金)～

十一月七日(日)

▽会場 ダイエー秋田店一階

(砂田市大町)

▽展示作品

労働大臣表彰、知事表彰を

受けた作品

職業訓練生の作品

職人の方々が使用した古道

具・工具類の陳列

※名工の方々の実演、住宅建

築等に関する相談も行われ

ます。

秋田内陸線

忘年の旅

▽期日

十一月二十七日(土)～

二十八日(日)

▽募集人員

八十名

▽宿泊先 (最少催行人員四十名)

わらび会館(宴会

ではカラオケ大会も開催)

▽旅行代金 (鷹巣駅から)

二万四千五百円

▽行程

(出発時刻)

鷹巣駅 午前八時五十九分

(到着時刻)

鷹巣駅 午後二時十五分

愛される町にしたいね 下水道

〓 公設マスについて 〓

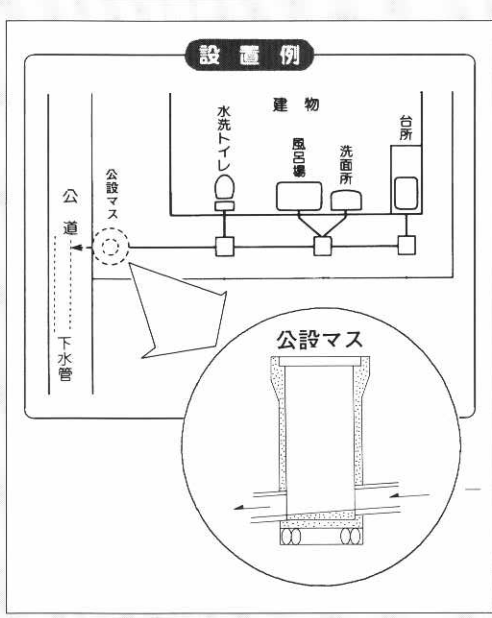
下水道を使用するためには、各家庭で排水設備を整え、下水道本管に接続しなければなりません。

この各家庭と下水道本管のつなぎ役が「公設マス」となります。

公設マスは官民境界付近に設けることになっていますが、県内で下水道を実施しているほとんどの市町村では、除雪での破損防止や個人の経費の軽減等を考えて民地側に設置する場合があります。下水道本管から公設マスまでは町で施工します。

町では、町内の工事が近くなった時点で、関係者を対象に説明会等を行う予定ですので、その時は皆様のご協力をお願いします。

設置例



1994年(平成6年)版 秋田県民手帳発売中

～小さな手帳に豊富な情報～

◆主な内容◆

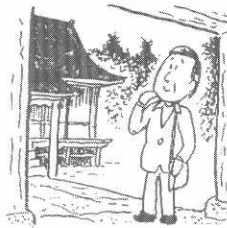
日記編……県のシンボル・ふるさとの行事
秋田県民歌・日記ほか
生活編……県営施設利用案内・県民相談窓口
共済宿泊施設・救急医療機関ほか
名簿編……秋田県選出国會議員・県議會議員
中央主要官公庁一覧ほか
資料編……全国から見た秋田県の地位
市町村の主要統計ほか

◆価格◆

420円

◆お申し込み先◆

役場住民生活課住民係
会計課経理係
中央公民館の窓口



文化財保護強調週間
(11月1日～7日)

香典返し

このほど次の方々から、香典返しにと町社会福祉協議会

(往復とも急行もりよし号)
▽お申し込み先
鷹巣駅
(☎六三一〇六四三)
秋田内陸線観光
(☎八二一三六六六)
お誘い合わせのうえ、多数のご参加をお待ちしております。

へ寄付金がありました。
ご芳志に感謝いたします。
▽糠沢Ⅱ佐藤道明さんから亡父清一郎さんの香典返し
▽綴子下町Ⅱ奈良田一男さんから亡父甚八郎さんの香典返し
▽新田中Ⅱ新田仁さんから亡父謹一さんの香典返し
▽今泉Ⅱ武田正美さんから亡母ミサさんの香典返し
▽東横町Ⅱ佐藤茂松さんから亡母ヤエさんの香典返し
▽あけぼの町Ⅱ播磨トヨさん

慶弔だより

10月1日～15日

誕生おめでとう
ございます



から亡母タカさんの香典返し
▽綴子下町Ⅱ堀内辰雄さんから亡父留吉さんの香典返し
▽坊沢羽立Ⅱ津谷久行さんから亡兄久一郎さんの香典返し
▽愛宕下Ⅱ佐藤美妃子さんから亡夫恒夫さんの香典返し
▽七日市松沢Ⅱ藤本辰松さんから亡父吉蔵さんの香典返し

長 俊樹(宣男) 二男 伊勢町
山田 優季(徹子) 長男 前野
櫻庭 公貴(伸哉) 二男 田中
伊藤 早咲(忠美) 長女 南鷹巣
齋藤 高範(修子) 二男 舟場
寺田 光汰(茂弘) 長男 相善町
佐々木友里(ひとみ) 長女 平成町
田中 大貴(広美子) 長男 舟見町
秋林菜千絵(敏雄) 長女 舟見町
佐々木圭子(秀保子) 二女 新舟見町

保険税 5期
個人事業税 2期
納期限は
11月30日です

おくやみ申し上げます
武田 ミサ(87歳) 今泉
戸澤 勇雄(64歳) 新田中
播磨 タカ(82歳) あけぼの町
松橋 正俊(33歳) 花園町
相馬 フヨ(75歳) 舟場
三沢小一郎(78歳) 元町
永井 米蔵(68歳) 坊沢羽立

二人の前途を
祝福いたします
畠山 保幸 向黒沢
山田 明子 合川町
岩本 武 岩脇
畠山 りえ子 二ツ井町
渡邊 光美 花園町
藤嶋 美穂 太田



秋の火災予防運動

11月7日日～13日土

『防火の輪 つなげて広げて なくす火事』

火災が発生しやすい気候、時季になりました。火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止して、死傷事故や財産の損失を防ぎましょう。

- ▷ 寝たきりまたは一人暮らしの高齢者、身体障害者などの住宅火災を防ぎ、人命を守りましょう。
- ▷ 天ぷら油による出火防止及び初期消火方法を話し合いましょう。
- ▷ 天災の早期発見、初期消火のため家庭用の消防設備等を備えましょう。
- ▷ 燃焼機器や電気製品等の点検整備をしましょう。
- ▷ 「住宅防火診断」(消防署で行います)を受けて、我が家の安全チェックをしましょう。

11月9日は『119番の日』

鷹巣阿仁広域市町村圏組合鷹巣消防本部では「早い通報少ない損害119番」の電話利用講習会を行います。家庭や職場で再認識のうえ、みんなで参加しましょう。

日 時 : 11月9日(火)午前9時から午後5時まで

※時間内にお気軽にお立ち寄りください

場 所 : 鷹巣中央公民館 1階ホール